

シンポジウム「地域社会と多文化共生」日韓合同企画

新大久保にフィールドワークに行こう！

2019年2月21日（木）

10:00 JR新大久保駅集合



コリアン・タウン 新大久保 —しかし、2011年以降の
ヘイト・スピーチの影響を受けて、街の姿も一変。
“韓流ブーム”は地域社会にどんな影響を与えているの？

近年はネパール人も急増。
ここはリトル・カトマンズ！？
多国籍化する日本。
街の景観は人々の意識とどう関係している？

韓国コスメ・ブームに乗って
新大久保に若者が戻ってきた！
いま、いちばん人気のある韓流コンテンツは？
商店の業種や年齢層の変遷は？

- 韓国外国語大学の学生とチームを作って、いちにち新大久保の街を歩くフィールドワークです。
- 夕方、調査が終わったら打ち上げを企画しています！20時ごろ現地解散です（もちろん任意参加）。
- 筑波大学の学群生ならどなたでも参加できますが、前日の2月20日(水)10:00-11:30に、2B412教室でメンバーの顔合わせと、簡単な打ち合わせを行います。これに参加できることが条件です！
- フィールドワークでは、大学院生がサポートに付いて、優しくアドバイスしてくれます。
- 参加者には、往復の交通費が支給されます。

申し込み方法：①こちらのサイトから必要事項を入力。 → <http://pr4.work/1/tabunka>
もしくは、②氏名・学類・学年を書いて、下記アドレスに「フィールドワーク参加希望」と送信。

申し込み・お問い合わせ：筑波大学人文社会系・准教授 朴宣美 park.sunmi.fu@u.tsukuba.ac.jp

締め切り：2019年2月8日(金)

申し込みはこちら！

